



川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

# Kawasaki City SDGs Guidance

～ 川崎市庁内SDGs取組の進め方～

Ver2.0

2024年3月 川崎市

## Topics



『川崎市庁内SDGs取組の進め方』は、**職員**がSDGsの本質と使い方を理解し、庁内業務を**プロモーション**、**連携**、**改善**していくことを目的に作りました。2023年8月から運用開始し、2024年3月に**Version2.0**を発行しました。








本『進め方』の取組が高く評価され、日本最大級の政策コンテストである『**第18回マニフェスト大賞 (応募数3,088件)**』の『**優秀賞 (40件)**』及び『**プレゼンテーション特別賞 (1件)**』を受賞！



※かわさきSDGs大賞2023各受賞者の取組



# Contents

-  **序章・基本的事項** . . . P3  
～ 本『進め方』の目的・位置づけ等 ～
-  **第1章 SDGsの『本質と使い方』** . . . P11
-  **第2章 庁内事務事業をSDGs視点で『プロモーション』** . . . P23
-  **第3章 庁内事務事業をSDGs視点で『改善・連携』** . . . P29
-  **第4章 庁内SDGsの『先進事例や身近な事例』** . . . P37
-  **第5章 かわさきSDGsのゴールに向けて** . . . P47  
～ 推進体制・進行管理・今後の方向性 ～
-  **附属資料等** . . . P49

～ 本『進め方』の目的・位置づけ等 ～

# 序章・基本的事項



右画像は2020～2022年掲載の「SDGsトレインポスター※」

※ 本市は東急株式会社が行っている「SDGsトレイン」にSDGs取組を紹介するポスターを掲出し普及啓発を推進

運行期間：令和2（2020）年9月から  
令和8（2026）年3月まで

# 1 はじめに

## Version2.0のアップデート

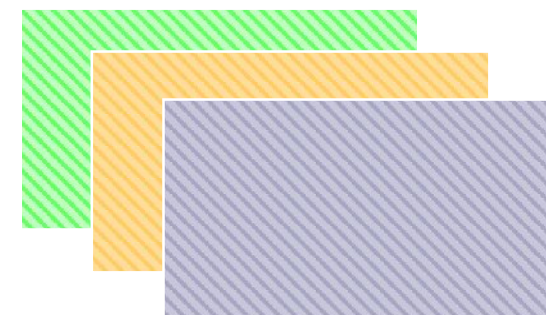
- 「Kawasaki City SDGs Guidance ～ 川崎市市内SDGs取組の進め方 ～（以下「進め方」）」は、令和5（2023）年8月に運用を開始しましたが、SDGs※1を取り巻く状況は日々進化・加速しています。
- このため、職員がSDGsに関する最新動向を把握し行政施策に生かしていけるよう、**本『進め方』は、年1回程度を目安にアップデートを行います。**
- 今回の**Version2へのアップデート**では、市内取組事例等を**最新事例へと更新するとともに、市内中小企業や本市職員のSDGsに関するアンケート調査結果などの最新情報を盛り込みました。**



Version1.0  
2023.8策定



Version2.0  
2024.3改訂



年1回程度を目安に  
アップデート

※1 Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標  
17のゴール、169のターゲット、231の指標（重複を除く）から構成され、平成27（2015）年9月の国連サミットで全会一致で採択された、世界共通の目標のこと。**取組期間は2016～2030年の15年間。**

## 2 概要・目的①

### (1) 本『進め方』の目的

- 本『進め方』は、私たち市職員のSDGsへの向き合い方や、自分たちの事務事業への組み込み方に関する「考え方」や「具体例」を示したものであり、**職員の業務遂行の手引書**となるものです。

### (2) 「川崎市総合計画」への統合

- 本市は、平成31（2019）年2月に「川崎市SDGs推進方針」を策定し、当該方針を「**川崎市総合計画第3期実施計画（以下「総合計画」）（R4.3策定）**」に統合しました。
- 本市は現在、川崎市のSDGs取組（以下「**かわさきSDGs**」）は、**総合計画のすべての事務事業をSDGsのゴールと関連づける**とともに、**総合計画と一体的に進行管理**を行っています。



川崎市総合計画第3期実施計画（P65）概念図

### (3) SDGsの取組期間

- 2016年から2030年までの15年間

## 2 概要・目的②

### (4) 「SDGs未来都市」の選定

- 本市の持続可能な社会の実現に向けた取組が国から評価され、令和元（2019）年7月、「SDGs未来都市」に選定されました。また、令和4（2022）年3月には**川崎市第2期SDGs未来都市計画（2022～2025年）**を策定しました。

### (5) 「かわさきSDGsパートナー」と「川崎市SDGsプラットフォーム」の設立

- 本市はSDGs未来都市として、令和3（2021）年3月、川崎市SDGs登録・認証制度「**かわさきSDGsパートナー**」をスタートし、同時にパートナー同士をつなぎ新たな取組の創出を行う「**川崎市SDGsプラットフォーム**」を設立しました。
- 現在、パートナー向けの具体的な支援事業として、**かわさきSDGs大賞**、**SDGsモデル事業支援補助金**、**分科会制度**、**フォーラム・セミナー**、**ポータルサイト**などを運用しています。  
（詳細は後段の**附属資料**参照）



## 2 概要・目的③

### (6) 「かわさきSDGsパートナー」の状況

#### ○ パートナー数

令和6（2024）年2月末時点のかわさきSDGsパートナー数は**3,304者**

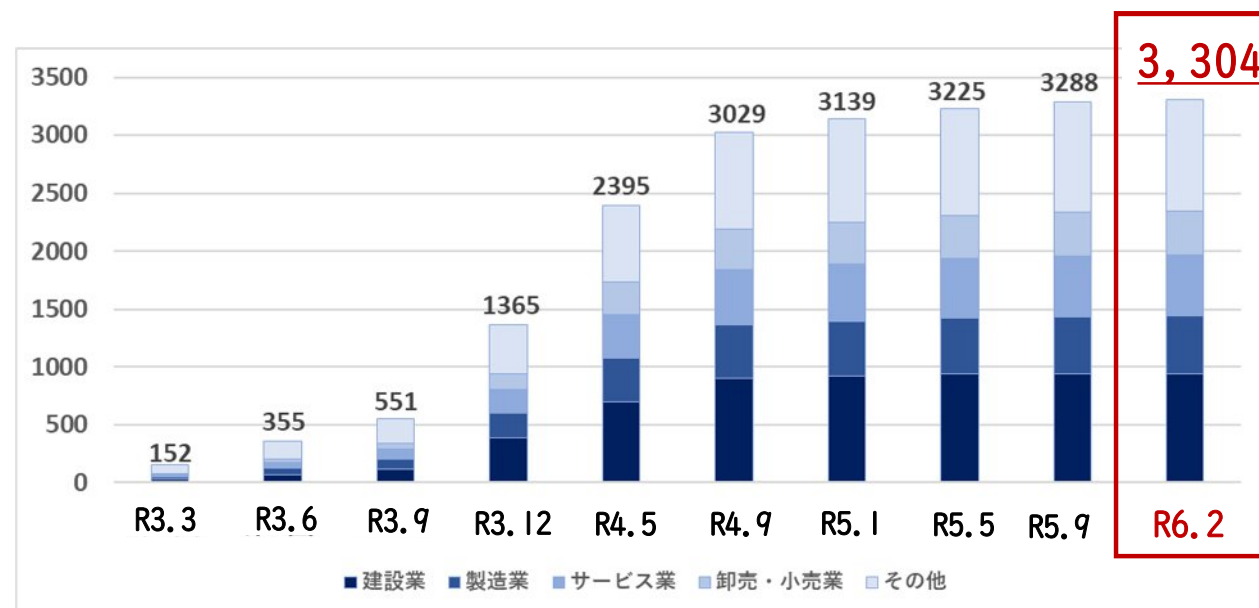
第1段階：登録（パートナー）：SDGsの達成に向けて取り組むことの意味表示（宣言）  
 第2段階：認証（ゴールドパートナー）：SDGsへの取組の自己評価・今後に向けた目標設定

#### ○ 登録・認証のインセンティブ

- 川崎市SDGsプラットフォームへの参加（SDGs大賞や補助金制度、分科会制度、フォーラム・セミナー等への参加、情報発信等）

#### ○ 認証のインセンティブ

- 市融資制度「SDGs取組支援融資」による信用保証料補助。
- 市入札契約制度の「主観評価項目制度」における加点。



### 3 位置づけ

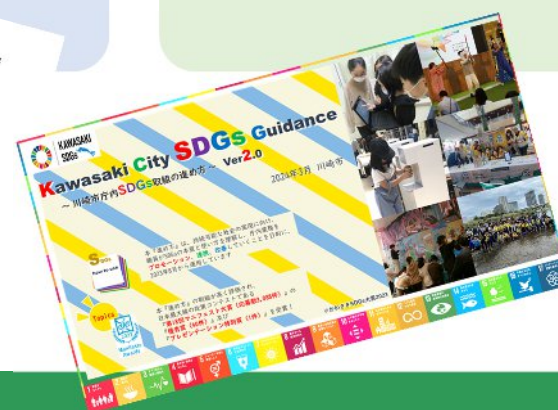
#### 本『進め方』の位置づけ

- 本市は総合計画のすべての事務事業をSDGsのゴールと関連づけました。私たち職員は日々の所管事務事業に取り組むに当たり、SDGsの本質を理解したうえで進める必要があります。
- このため、本『進め方』は「職員がSDGsの本質を理解・意識すること」及び「職員がSDGsをツールとして使いこなすこと」を促進するための、考え方や具体的な事例等を示した「手引書（目安・ツール）」の位置づけとなります。
- 次章（第1章）では、SDGsの本質と使い方について説明します。

「川崎市総合計画（第3期）」は、かわさきSDGsの達成に直結する「行政計画」



「川崎市市内SDGs取組の進め方」は、職員がSDGsの本質を理解し、SDGsをツールとして使いこなすための「手引書」





## 4 市職員SDGs意識調査

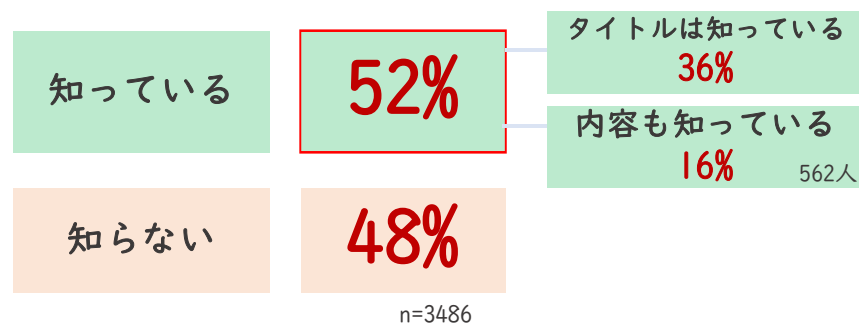
### 市職員SDGs意識 (2023.10アンケート調査結果)

- 実施対象 川崎市職員
- 実施期間 令和5(2023)年10月13日～10月30日
- 回答者数 3,486人

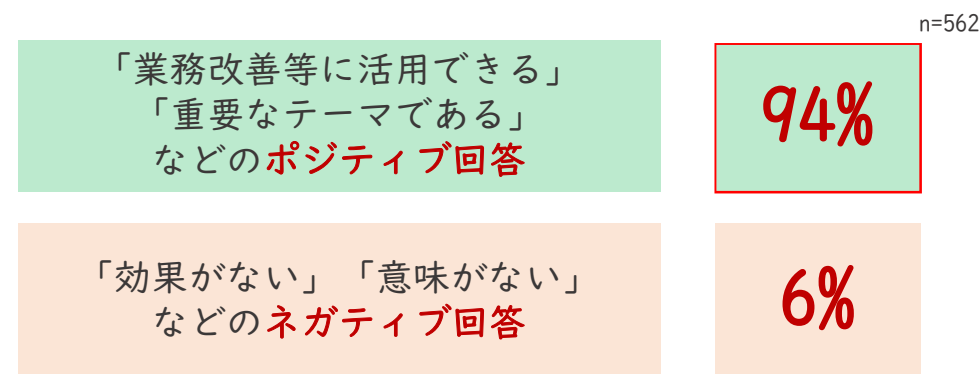
Q. 総合計画において職員のすべての事務事業がSDGsと関連付けられたことを知っているか？



Q. 本『進め方』を知っているか？



Q. 本『進め方』を読んでどう感じたか？



Q. 本『進め方』を読んでSDGs意識が高まったか？

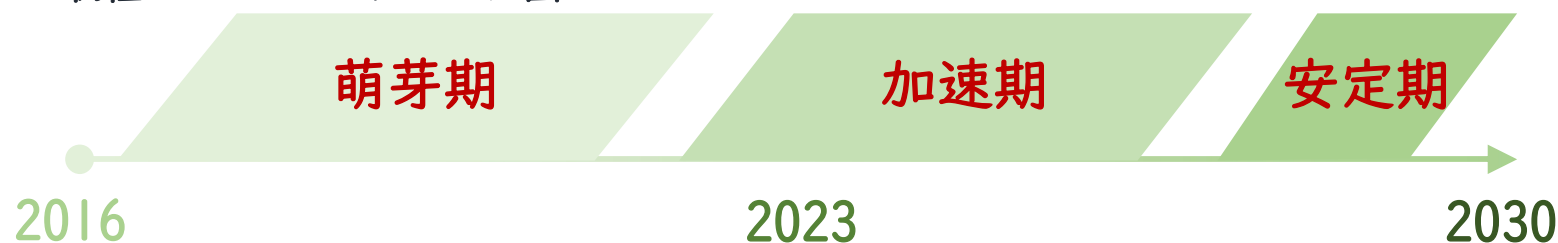


## 5 SDGsのフェーズ

### Column 1 SDGsは2023年から後半

- SDGsの取組期間は2016～2030年であり、**2023年**が折り返し地点です。今後、前半フェーズに撒いたタネを咲かせ、取組を一気に加速させるために、具体的な事例や基準を示すことが期待されています。
- 2023年からSDGsは**後半フェーズ**であり、**萌芽期**から**加速期**への**移行段階**となります※2。  
(なんとなく周知する、なんとなくPRする、とりあえずSDGsロゴマークを貼りつける・・・といった段階ではありません)

SDGsの取組フェーズのイメージ図 (※2を参考に川崎市作成)



※2 「Global Sustainable Development Report 2023(2023,9)」 (United Nations 2023.9)

# 第1章 SDGsの『本質と使い方』

Check!

重

要

全ての業務がSDGsなら  
普通に仕事をこなせば  
よいだけでは？



SDGsの本質を理解し  
活用することで、  
業務量を増やさずに  
業務の質をレベル  
アップできます

SDGsは  
変革がテーマです。  
それではSDGsは単なる  
「ロゴマーク」に  
すぎません。



# I SDGsはあたりまえの時代に

## SDGsはあたりまえの時代に

100%

全国で持続可能な  
開発のための教育  
に取り組んでいる  
学校の割合

81%

SDGs経営実践企業  
のうち「効果あり」  
と回答した割合※b

※b かわさきSDGsパートナー企業向けSDGs経営  
実態調査アンケート（2023.6.川崎市）

90%

SDGsに関する  
国民の認知度※a

※a 持続可能な開発目標（SDGs）実施指針  
改定案（2023.11.外務省）

66%

川崎市内の中小企業  
におけるSDGs経営の  
実施割合※c

※c 川崎市の中堅・中小企業経営  
実態調査レポート（2023.1.川崎市）

## 2 多角的な目線で見たSDGs①

### (1) 「行政目線」で見たSDGs～本市の立ち位置～

- SDGsの考え方や取組は、総合計画に掲げるめざす都市像「**成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき**」と同様の方向性であるため、川崎市SDGs推進方針と総合計画（第3期実施計画）を**統合**しました。
- 本市は**すべての事務事業**とSDGs取組としての関連づけを明確にするとともに、**総合計画と一体的に進行管理**を行っています。

### (参考) 「SDGsスタディパネル」

・SDGsスタディパネルは、17のSDGsゴールごとに、関連するキーワードや169のターゲット間の関係性がわかりやすくまとめられた学習ツールです。

(出典：法政大学川久保研究室)



### (参考) SDGsの超基礎 ～最低限把握したい事項～

- ・SDGs：Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標
- ・平成27（2015）の国連サミットで全会一致で採択された**世界共通目標**
- ・17のゴール、169のターゲット、231の指標（重複を除く）から構成
- ・**経済・社会・環境の3側面**の取組を総合的に推進
- ・取組期間は**2016～2030年の15年間**
- ・2023年から**後半フェーズ**



## 2 多角的な目線で見たSDGs②

### (2) 「市民目線」でみたSDGs

- 市民目線では、SDGsを全体として意識するよりもむしろ、SDGsを意識せずに、**ジェンダー・平等や貧困など個人で抱えている問題に直結**しています。
- 他方、SDGsという概念自体は一般的に普及し**約90%の国民が認知**<sup>※3</sup>していますが、気候変動や水環境など地球規模の課題については、**個人で解決できない話、あるいは自分と直接関係ない話**として捉えられることも多く<sup>※4</sup>、SDGsの市民理解の促進をさらに深めていく必要があります。

### (3) 「学校教育目線」でみたSDGs

- 令和3（2021）年5月、文部科学省は、ESDに関する直近の国際的動向や学習指導要領の改訂も踏まえ、**SDGsを実現するための行動、実践を促進するための手引き**として「**持続可能な開発のための教育（ESD）推進の手引き**」を改訂しました。
- 現在、**全ての市立小学校で、SDGsの達成につながる様々な学習に取り組んでいます。**



平間小学校：SDGs教育の状況

中には  
保護者よりも  
子どもの方が  
SDGsに詳しい  
なんてケースも

※3 「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針改定案」（2023.11.外務省）

※4 World Now 「市民が参加するSDGsが社会課題に新たな視点を与える」（GLOBE+ 2018.1）

## 2 多角的な目線で見たSDGs③

### (4) 「経営・投資目線」でみたSDGs (≒ESG※)

※ 本『進め方』では、ESGとSDGsとの関連性・親和性が深いことを「≒」と表現

#### ○ ESG (≒SDGs) と国際市場

- ・ ESG (Environment (環境), Social (社会), Governance (企業統治)) は、SDGsよりも前に存在する考え方で、主に企業や投資家の間で使われる用語です。
- ・ ESGとSDGsのとの関連性は深く、多くの企業が持続可能な経営手法としてESGに取り組み※5、今や**国際市場ではESG (≒SDGs) は投資・ビジネスの大前提**になっていると考えられます。

### Column 2 なぜESG (≒SDGs) が投資・ビジネスの大前提に？

国際市場は、気候変動（脱炭素）などを背景に、

- ・ 2006：国際ルールとして、**投資判断**にESGを組み込むことを第1原則化
- ・ 2013：国際ルールとして、**保険事業**にESGを組み込むことを第1原則化
- ・ 2019：国際ルールとして、**銀行分野**でパリ協定（脱炭素）に資することを第1原則化



**投資・保険・銀行**の3分野でESGが**第1原則**となり、市場に決定的に影響※5。  
**2019年以降**、世界的企業や国内企業でESG (SDGsとりわけ脱炭素) の取組が急激に加速化。

※5 「ESG投資を巡る課題」 (財務省資料：早稲田大学経営管理研究科根本直子教授 2021.6)

## 2 多角的な目線で見たSDGs④

### (5) 「中小企業経営目線」でみたSDGs

- 中小企業経営にとってのリスクとして、顧客から「注文が減る」、顧客が「購入しなくなる」などが挙げられます。
- テレビ・新聞・ネットニュース等でESG（≒SDGs）に関する企業関連記事を目にしない日はなく、前述のとおり、国際市場ではESG（≒SDGs）が投資・ビジネスの大前提となっています。
- **大手企業等の取引先によるサプライチェーンの強化に向けた要請**は、脱炭素や循環経済（サーキュラーエコノミー）、人権問題、ジェンダーなど多岐にわたっているため、**中小企業が事業を継続していくためにもSDGsへの対応が迫られています**※6。



※6 「SDGs経営ガイド」（経済産業省 2019.5）



## 2 多角的な目線で見たSDGs⑤

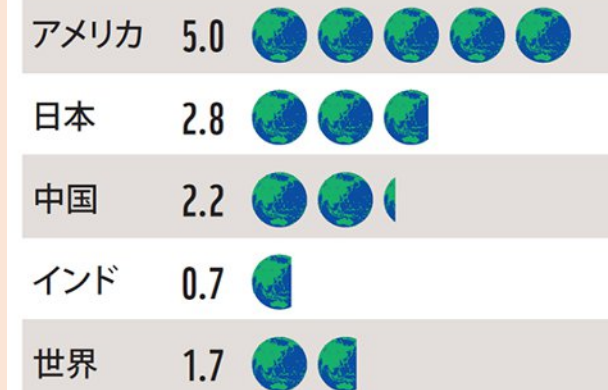
### Column 3

### 限界に近づく地球

- 環境指標「**エコロジカル・フットプリント**」によれば、現状の人類が資源の消費に要する土地面積は**地球1.7個分（日本人は地球2.8個分）**の大きさに相当し、**我々人類は今の時点で持続可能ではない生活を送っている**と指摘されています※7。
- また気候変動の視点では、地球の大気中CO<sub>2</sub>濃度は、産業革命以降、**毎年1~2ppmづつ上昇**し続けており、**2022年時点で約420ppm**まで上昇しています。
- 諸説ありますが、**北極・南極の氷解**等により地球全体が**原状回復不能な状況**に陥るCO<sub>2</sub>濃度（**ティッピングポイント**）が**450ppm**程度との指摘もあり（諸説あり）※8、このままのペースでは、**残り15年程度**で地球はティッピングポイントを迎え、**取り返しのつかない被害**が起きてしまう**リスク**があります。

#### 地球は何個必要？

もし世界人口がその国と同様の生活をしたら…



出典：グローバル・フットプリント・ネットワーク、NFA2018

※7 「Global Footprint Network」(NFA 2018)

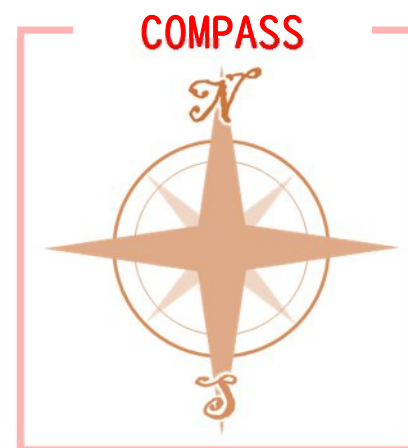
※8 「グリーントランスフォーメーション(GX)に向けて」(経団連 2022.5), NOAA/ESRL Global Monitoring Division

### 3 「SDGs」の本質と使い方①「コンパス」

#### (1) SDGsは「コンパス」である

- SDGsは「**誰一人取り残さない**」をキーワードに、持続可能な社会を目指すために**必要な要素がすべて詰まっています**。
- このため、私たちが事業を進めるうえで考慮すべきことが、「**17ゴール**」と「**169ターゲット**」という形で**明確に示されています**。
- SDGsの17ゴールと169ターゲットを踏まえながら、**既存事業の見直しや新規事業を検討**することで、当該事業のSDGs位置づけや、他のゴール・ターゲットへの繋がりなどが確認でき、**事業の改善・連携が進めやすくなります**※9。

SDGsは職員が考慮すべきことを明示してくれる  
**コンパス**として機能し、**事業の改善・連携**などに役立ちます



出展：SDGs Compass (SDGsの企業行動指針 - GRI・UNGC・WBCSD)

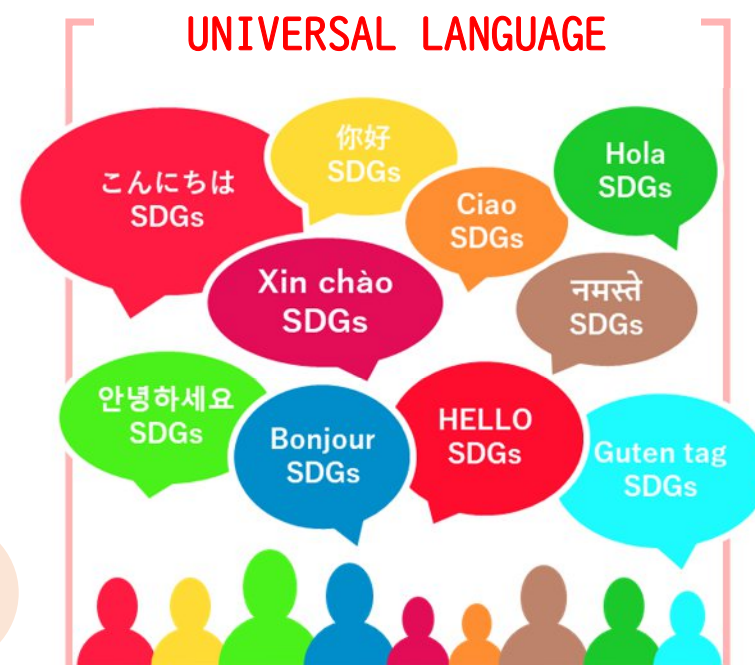
※9 SDGs Compass (SDGsの企業行動指針 - GRI・UNGC・WBCSD)

### 3 「SDGs」の本質と使い方②「共通言語」

#### (2) SDGsは「共通言語」である

- SDGsは先進国・途上国を問わず**世界中の国々**で取り組まれており、政府、地方自治体、企業、NPO団体、市民など**あらゆる主体が取り組んでいます**。
- 例えば、本市が脱炭素化（ゴール13関連）の取組を発信した場合、それがSDGs解決の取組であることが、市民や他地域、他国に世界共通の言語として**同様の認識**で伝わります。
- また、SDGsは今や**投資、保険、銀行分野における重要な判断基準**であり、世界中が注目しているため、SDGsを使って**業務を効果的にPR**することができます。

SDGsという**共通言語**※10で自分たちの業務を発信することで、効果的に**PR**することができます



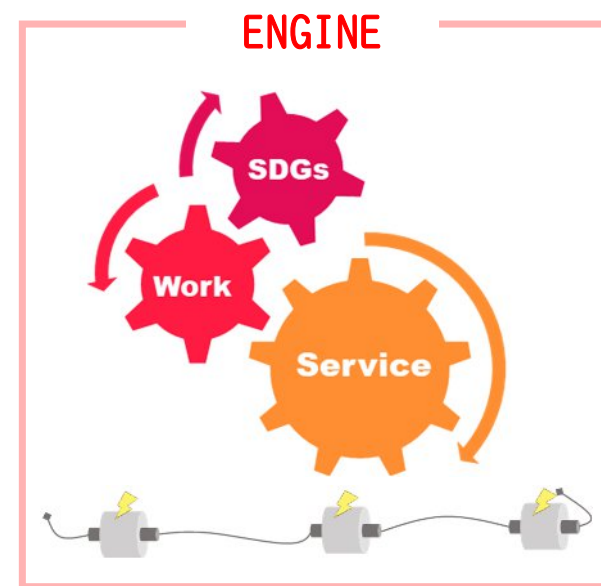
※10 「特集 SDGs（持続可能な開発目標）と科学技術イノベーションの推進」（文部科学省 2019.9）

### 3 「SDGs」の本質と使い方③「エンジン」

#### (3) SDGsは「エンジン」である

- SDGsは国内外において高い関心と理解が進んでいるため、  
(経費・人的リソース検討は別途必要ですが、) 事業実施にあたり、**SDGsを意識した取組であれば正当性が説明しやすく、庁内外の合意形成も図りやすくなります。**
- また、行政施策には「脱炭素」「地域包括ケア」「パラムーブメント」など**全庁に渡る分野**が複数ありますが、**SDGsはそのすべての要素を包括的に含むため、全庁業務をSDGsで横串を指すことで、事業の統合・連携が図られやすくなります。**
- このように、**SDGsは地方創生の原動力（エンジン）**として、事業の一層の充実・深化につなげることができます※11。

SDGsは**事業の合意形成**や、**事業の統合・連携**を進めやすくする**エンジン**として機能します



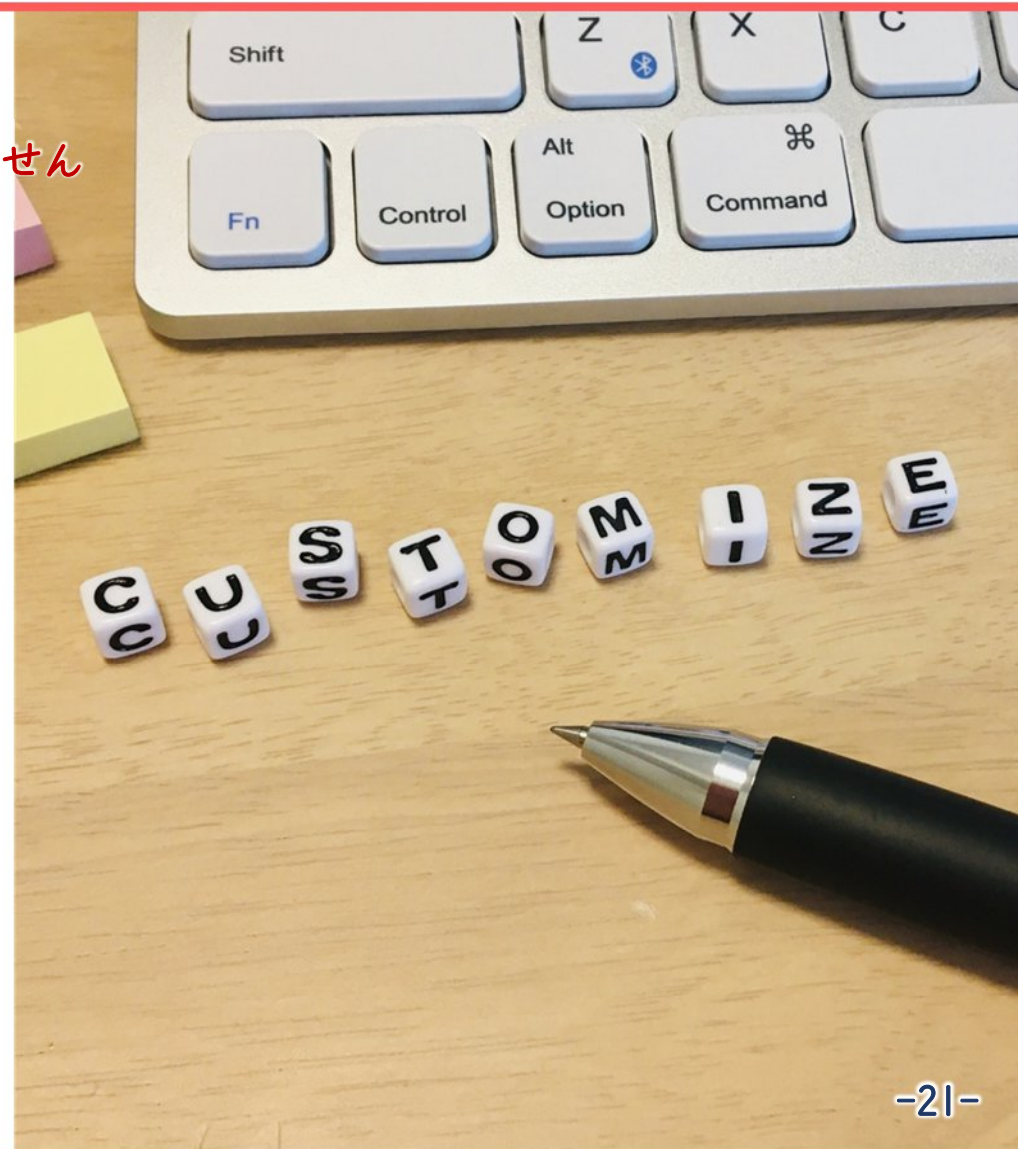
※11 「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（2020改訂版）」（内閣府 2020.7）

## 4 「SDGs」をカスタマイズ

- SDGsは「カスタマイズ」できる
- SDGsは単なる「ロゴマーク・アイコン」ではありません
  - ・ SDGsを活用することで、業務量を増やさずに仕事の質をレベルアップさせることができます。
  - ・ そして、世界の共通言語であるSDGsを、地域レベルの課題解決に適用するためには「ローカライズ」と呼ばれる翻訳作業が必要であるとされています※12。  
(本市は、SDGs推進方針を総合計画に統合し「かわさきSDGs」として取り組んでいます)




SDGsはローカライズが必要です。  
次章（第2章）以降では、  
SDGsをカスタマイズし、庁内事務事業を  
「プロモーション」「改善・連携」  
する方法や事例等を説明します

※12 「SDGsの実践 自治体・地域活性化編」（村上周三 2019.4）



## 5 本『進め方』の狙い

### 本『進め方』の狙い

段階	状態	川崎市の状況
<p>少し前 (2020年頃)</p> <p>第1段階</p> 	<p>SDGsの存在を <u>認知・理解</u>する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほとんどの職員はSDGsの存在を認知し、SDGsの定義や17ゴールのロゴマーク等をなんとなく把握。</li> </ul> <p>ロゴマークくらいなら知ってるよ</p>
<p>多くの職員の <u>現状</u></p> <p>第2段階</p> 	<p>SDGsを業務に <u>位置づける</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合計画（3期）に全事務事業をSDGs取組と位置づけ。</li> <li>全職員がSDGs取組を実施。</li> </ul> <p>自分の業務はSDGs取組なんだね</p>
<p>本『進め方』の <u>狙い</u></p> <p>第3段階</p> 	<p>SDGsの<u>本質</u>を理解しツールとして活用する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsの本質の理解し、積極的に活用している部署・職員はそれほど多くない状況。</li> </ul> <p><u>第2章へ</u></p>

## 第2章 庁内事務事業をSDGs視点で『プロモーション』

これからはじまる  
Colors,Future! Actions  
さあ、いっしょに。

100<sup>th</sup>

2024年、川崎市は市制100周年

川崎市制100周年（2024年SDGsトレインポスター）

川崎市はSDGs未来都市です



川崎市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

市制100周年記念事業を通じて、  
SDGsの達成に向けた取組を推進  
していきます。



車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

# I SDGsを「シティプロモーション」として活用①

## (1) 「SDGs×シティプロモーション」

- 前述のとおり、SDGsは共通言語であり、またサステナビリティを重視する考えが**世界中で認識・注目**されています※13。
- 事業推進にあたり**SDGsを意識**することで、当該事業が持続可能な社会に向けた取組であることをPRでき、**国内外のSDGs関心層の目に映り、市内外の様々な主体の注目・関心**を集めやすくなります。

## (2) 「チラシにロゴマークを貼るだけ」ではない

- SDGsを使ったプロモーションというと、多くの職員が**SDGsの17ゴールのアイコン**を広報チラシ等に貼り付けることを思い浮かべるかもしれません。
- SDGsアイコンによる明示は有効な手段の1つではありますが、それだけでなく、例えば「**文脈中にSDGsを明示する**」「**事業計画・内容にSDGsの考え方を明示する**」など様々な工夫を行うことで、SDGsをより有効に活用することができます。



市政だよりでは、特集記事に関連するSDGsゴールを明示しています。

※13 「2022経済展望とサステナブルな資本主義の道筋」（経団連会長スピーチ 2021.12）





## 2 SDGsを「インナープロモーション」として活用①

### (1) 「インナープロモーション」とは

- 「**インナープロモーション**」とは、組織のブランド価値や理念について職員への理解醸成を図ることと、**職員の意思統一や意欲向上**を図るための**庁内向けのプロモーション活動**のことです。組織の方針と職員の思いが同じ方向に向くことで、**仕事の質と効率の向上につながります**。

### (2) 「SDGs×インナープロモーション」

- **本『進め方』はインナープロモーションの一環**であり、SDGsを通じた職員の**意思統一や仕事の魅力**を感じていただき、**やる気UP**につなげていくことを目指しています。
- 令和5（2023）年11月には、環境局と総務企画局の**庁内会議を合同開催し、脱炭素とSDGsの双方の意識付けを高める取組**を進めるなど、会議連携によるインナープロモーションの取組も行いました。



## 2 SDGsを「インナープロモーション」として活用②



### (3) 「インナープロモーション」事例Ⅰ (SDGs職員研修)

- 総務企画局では 令和6 (2024) 年1月にSDGsの実践活用を目的としたSDGs職員研修を実施しました。
- 研修後のアンケートでは、「SDGsへの理解が深まった (やや深まった)」の選択率が97%、「本研修が今後の業務に役立つ (やや役立つ)」の選択率が100%という結果でした。

研修概要 (参加者40名弱)

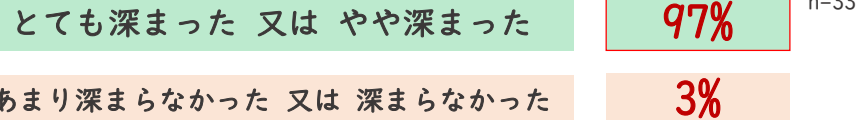
- 第1部 庁内講師による事例紹介 (総企、経済、環境、教育)
- 第2部 有識者講演 (行政実務におけるSDGsの活用)
- 第3部 ワークショップ (自分の仕事をSDGs視点で捉え直してみよう)

参加職員の声

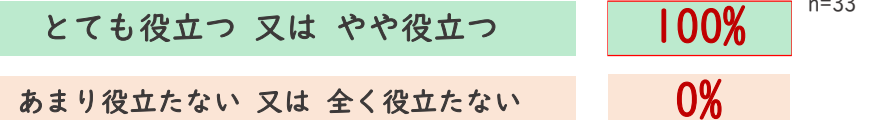
「SDGsの理解の糸口がつかめた」  
 「思考を変えるきっかけとなった」  
 「SDGs教育を受けた子どもたちが、数年後、社会に出て共に働くときに恥ずかしくないようにという言葉が本当にその通りだと思った」  
 など

アンケート結果

Q. 本研修によりSDGsへの理解が深まりましたか？



Q. 本研修はこれからの業務に役立ちますか？



SDGs職員研修の様子 (2024.1)

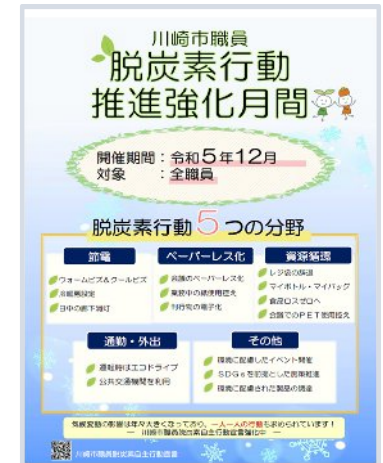


## 2 SDGsを「インナープロモーション」として活用③

### (4) 「インナープロモーション」事例2 (脱炭素自主行動宣言)



- **環境局**では、SDGsの重要テーマの1つ「**脱炭素**」をキーワードに市の率先取組を進めており、令和5（2023）年度より、庁内で実施したアイデア提案から全職員投票結果を踏まえて決定した「**川崎市職員脱炭素自主行動宣言**」を行っています。
- 自主行動宣言の浸透に向け「**職員名札への自主行動宣言の掲載**」や「**職員脱炭素行動推進強化月間**」による取組（eラーニング、ポスター・デジタルサイネージ掲示、スクリーンセーバー掲示、庁内放送、SNS発信等）のほか、**令和6（2024）年2月**には**職員脱炭素化研修**を開催しました。
- さらに、**令和6（2024）年4月**から「**脱炭素・SDGs自主行動宣言**」へとバージョンアップを予定しており、脱炭素・SDGs双方によるインナープロモーションを進めています。



# 第3章 庁内事務事業をSDGs視点で『改善・連携』

「第18回マニフェスト大賞」プレゼン発表時の川崎市発表資料（一部抜粋）



そこで考えたのが

『Kawasaki City SDGs Guidance ~ 川崎市庁内SDGs取組の進め方 ~』

(一言で言うと)

SDGsを活用して庁内業務をプロモーション・改善・連携するための、  
庁内マネジメントに特化した独自計画



POINT  
特徴

- 1 全国自治体初の独自計画!
- 2 委託費ゼロ・完全職員自作!
- 3 製作期間4か月の最都合意形成!
- 4 策定と同時に20以上の成果!
- 5 理論・エビデンスを重視!

マニフェスト大賞とは

- ・マニフェスト大賞は、議会、首長、市民等による地域の民主主義向上に資する優れた取組を表彰する、**日本最大級の政策コンテスト**です。
- ・優れた取組が広く知られ互いに競いあう「**善政競争**」の拡大を目的としています。
- ・本市は**応募数3,088件**の中から、第18回マニフェスト大賞『**優秀賞(40件)**』及び『**プレゼンテーション特別賞(1件)**』を受賞しました。  
(主催：マニフェスト大賞実行委員会、  
共催：早稲田大学マニフェスト研究所、毎日新聞社)

# I SDGsを「事業改善・連携」として活用①

## (1) 「SDGs」で自分の仕事を振り返る

- 所管業務について、SDGsのゴール・ターゲットに照らして振り返ることで、**新たな気付き**につながる可能性があり、**日常的に意識**することが有効です。

### 👉 ありがちな例



うちの部署はゴール3（健康と福祉）を頑張ってます。他のゴールは他の部署でやってるから問題ないですよね？

事業を進めれば廃棄物やCO<sub>2</sub>が発生しますし、雇用も関係します。

事業を進めるなかで、**ゴール3以外にも様々なゴールが密接に絡んでいることを意識する必要があります。**



### 👍 良い例



うちの部署はゴール3（健康と福祉）を主に進める部署ですが、**関係部署と連携**して、事業ごみを焼却処分から**再資源化处理**へと切り替えました。

さらに**障害者雇用**も積極的に進めています。

**複数のSDGsゴールを意識している点や、SDGsを使って関係部署との事業連携につなげている点**がすごく良いですね！



## I SDGsを「事業改善・連携」として活用②

### (2) 「SDGsウォッシュ」に要注意

その取組、「**SDGsウォッシュ**※14」になっていませんか？

SDGsウォッシュとは・・・

- ・ SDGsに配慮しているように見せかける（**うわべだけ**）
- ・ 実態以上にSDGsに配慮しているようにみせかける（**過剰アピール**）
- ・ 良い情報のみを切り出す（**印象操作**） など



SDGsは今流行りで注目されているから  
**とりあえずロゴや自然の写真を貼っておこう**



ロゴを貼っているだけの**表面的な企業**

**関係のない写真**を使ってSDGsアピールをしている

ユーザーや投資家



イメージダウンや不買運動へ…

自分達の取組が**うわべだけのSDGs取組（SDGsウォッシュ）**につながっていないか再確認しよう

※14 「SDGs Communication Guide」（株式会社電通 SDGsコミュニケーションガイド作成委員会 2018.6）

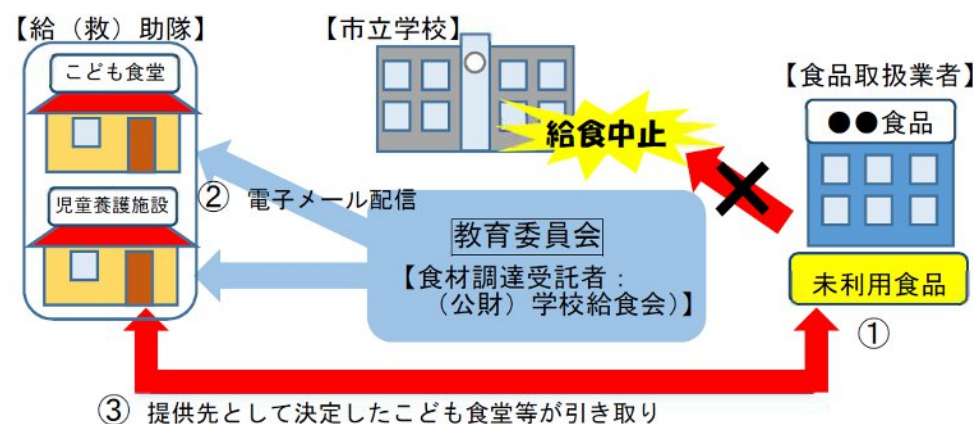
## 2 SDGsを意識した「事業改善・連携」の事例①



### (1) 事例① (複数SDGsゴールに繋がる事例)

- 市立学校の臨時休業等に伴い、**学校給食を急遽中止**したことによって、給食食材として利用できなくなってしまう食品 (**未利用食品**) が発生することがあります。
- こうした、行き場を失ってしまった食品を、「レスキュー」して、こども食堂等(「給(救)助隊」)の食材に活用してもらう「**給食食材レスキュー“レス給(キュー)”**」をSDGsの取組の一つとして実施しています。
- この取組では、市内において地域の子育て支援等を目的として**子どもに食事を提供する活動団体に提供**しています。
- **令和5(2023)年5月1日** 市立小学校の給水設備の故障によって給食が急遽中止となった際、未利用となった食材(鶏肉、冷凍いか)について、提供を希望したこども食堂運営団体に提供しました。

未利用食品提供までの主な流れ



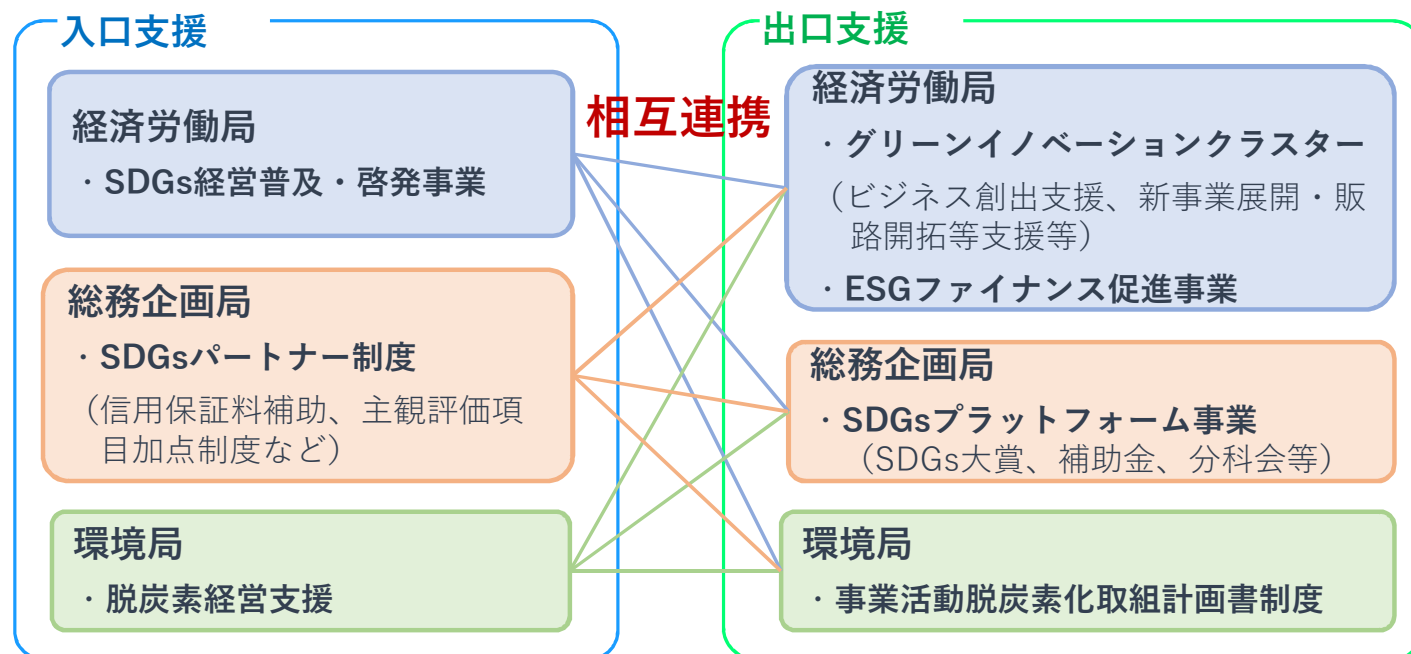


## 2 SDGsを意識した「事業改善・連携」の事例②



### (2) 事例② (経済労働局×環境局×総務企画局の連携)

- **経済労働局**では、平成27(2015)年度に「**グリーンイノベーションクラスター**」を設立し、市内事業の連携・支援の取組を進めてきましたが、昨今の社会環境の急激な変化を踏まえ、**環境局及び総務企画局と連携し、SDGs・ESG・脱炭素の取組**を進めています。
- **令和5(2023)年度**は、市内の中小企業が金融機関によるESGsファイナンスが活用可能なレベルまで経営基盤の強化が図られるよう、**環境局**及び**総務企画局**の各種制度と**連携**し、環境配慮への意欲が高い市内中小企業に対する新事業展開・販路開拓等支援などに取り組んでいます。



## 2 SDGsを意識した「事業改善・連携」の事例③

### (3) 事例③ (環境局×港湾局×総務企画局の連携)

- 環境局では、総務企画局が進める「かわさきSDGs分科会」の取組と、環境局の「産学公民連携共同研究事業」との連携による事業を進め、令和5(2023)年10月に港湾局が開催した市民向けイベント「川崎みなと祭り」において研究成果を発表し、参加者の行動変容を促しました。



**分科会代表 (スナイプバレー)**

SDGs分科会として川崎臨海部での海洋ごみ調査をしたい！



**環境局の産学公民連携共同研究事業として実施できるかも！**

**総企局・環境局**



**環境局・港湾局**

産学公民連携共同研究事業として採択！市民向けイベントで成果を発表しましょう！

Shipe Valley × カワスイ × 川崎市 KAWASAKI CITY

自然とつながる **かわさきビーチSDGs ワークショップ** in 東扇島

海の環境について学ぼう！ 参加費 無料

かわさきみなと祭りHP

かわさきの海をフィールドに調査をしている専門家からお話を聞こう！

アザリ、マイワシ万華鏡づくり体験、浜辺の生きものごとのれあい

かわさきの海に親しみ、学んでいただくためのイベントを開催します。東扇島東公園人工海浜で、浜にあがった漂着物を探したり、海の生きものを観察します。海洋ゴミやマイクロプラスチック問題を学ぶコーナーもあります。

<b>開催日時</b>	<b>プログラム</b>
10月7日(土)・10月8日(日)	①漂着物探検隊 各回10名
10:00~16:00	②特別講義付タッチプール 各回10名
雨天中止	③マイワシで万華鏡を作ろう 各回6名
みなと祭りのメインイベント開催中!! (注:雨天決行・雨天中止)	④アザリの教室 各回6名
<b>集合場所</b> 東扇島東公園人工海浜 (川崎区東扇島58番地1)	その他、随時受付している崎辺ごっこコーナーやクイズコーナーもあります
<b>対象・定員</b> 小学生~中学生 ※小学生は保護者1名同伴必須	※当日の天候等により内容の一部を変更する場合があります
<b>参加費</b> 無料	<b>申込方法</b> 市HPからの申込 詳細はHPへ
	<b>応募締切</b> 10月1日(日) ※10月3日以降、抽選結果と案内をお知らせします。
	<b>みなと祭りHP</b>

【お問い合わせ】川崎市環境局環境総合研究所 〒210-0821川崎市川崎区殿町3-25-13 TEL: 044-276-9096

川崎市 COLORS FUTURE ACTIONS KAWASAKI CITY 2024年、川崎はSDGs100周年を記念して、

KAWASAKI SDGs

## 2 SDGsを意識した「事業改善・連携」の事例④



### (4) 事例④ (総務企画局×全庁の連携)

- **総務企画局**では、3,000者を超えるかわさきSDGsパートナーに対し、定期的に情報発信を行っており、**令和5(2023)年度から**庁内のSDGs関連事業と連携し、**各局区が進めるSDGs関連事業に関する情報発信を進めています。**

かわさきSDGsパートナーに向けて情報発信した各局区の一覧

No.	時期	事業タイトル	連携局区
1	2023年4月	〈やさしい日本語〉ガイドライン	市民文化局
2	2023年4月	小学生向け『はたらく』座談会	A小学校
3	2023年5月	車座集会(テーマ;こども食堂)	川崎区
4	2023年5月	川崎CNブランド	環境局
5	2023年5月	スマートライフスタイル大賞	環境区
6	2023年5月	川崎市障害者雇用促進ネットワーク会議	市民文化局
7	2023年6月	多摩区地域デザイン会議	多摩区
8	2023年6月	エコアクション21事前説明会	環境局
9	2023年6月	川崎国際環境技術展	経済労働局
10	2023年7月	SDGs経営実態調査アンケート	経済労働局
11	2023年7月	川崎プロボノ部説明会	市民文化局
12	2023年7月	こども食堂視察会	川崎区
13	2023年7月	スポーツ×SDGsまちづくりシンポジウム	総務企画局
14	2023年7月	川崎市子ども会議「カワサキ☆U18」	教育委員会
15	2023年8月	小学生向けゲストティーチャー	B小学校
16	2023年8月	かわさき☆えるぼし認証制度	市民文化局
17	2023年9月	本庁舎移転に伴う保存文書ファイル有効活用	総務企画局
18	2023年9月	市制100周年記念事業提案型事業	総務企画局
19	2023年9月	大学対校!ゴミ拾い甲子園!in川崎市	環境局
20	2023年10月	平間SDGsフェス	C小学校

2024年2月末時点

No.	時期	事業タイトル	連携局区
21	2023年10月	川崎国際エコビジネスフォーラム	環境局
22	2023年10月	学生×企業交流企画	経済労働局
23	2023年10月	なかはらSDGsまつり	中原区
24	2023年11月	Colors,Future!Summit	総務企画局
25	2023年11月	企業向け人権セミナー	市民文化局
26	2023年11月	かわさきグリーンイノベーションクラスター	経済労働局
27	2023年11月	まちのひろばフェス	市民文化局
28	2023年11月	かわさき子どもの権利の日のつどい	こども未来局
29	2023年11月	中小企業向け省エネ最適化診断・計画策定支援	環境局
30	2023年12月	探究学習ワークショップ	A高等学校
31	2023年12月	中小企業向け脱炭素×SDGs経営セミナー	総、経、環
32	2023年12月	障害理解のための絵本・紙芝居等	市民文化局
33	2024年1月	かわさきTEKTEK企業対抗ウォーキング大会	健康福祉局
34	2024年1月	男女共同参画かわさきフォーラム	市民文化局
35	2024年1月	川崎市立高等学校インターンシップ	教育委員会
36	2024年2月	SDGs経営実践ガイド	経済労働局
37	2024年2月	なかはらSDGsまつり(再案内)	中原区
38	2024年2月	川崎区SDGsツアー	川崎区
39	2024年2月	かわさきTEKTEK歩数対決イベントvs中村憲剛	健康福祉局
40	2024年2月	企業・団体向けSDGs経営セミナー	経済労働局

## (参考) 他都市事例

### Column 4

### 参考事例（京都府亀岡市「SDGsチェックリスト」）2023～

- **京都府亀岡市**では、イベント・会議や発行物・ホームページ作成時に、事前に“ちょこっと”見てもらうだけで、実施業務にSDGs視点を簡単に落とし込める点検ツール『SDGsチェックリスト』を令和5（2023）年から運用を開始しました。

職員ポータルサイト（≡川崎市イントラネットシステム）から**ロゴフォーム**で気軽にチェックが可能！

#### <ポイント>

#### ロゴフォームで「いつでも・気軽に」

- **業務の場面ごと**に留意事項を整理
  1. 発行物の作成
  2. イベントの開催
  3. 会議を開催
  4. ホームページの作成/更新
- **職員ポータルサイト**に「SDGsチェックリスト」欄を新設
- **集計機能**で「どの項目が弱い」が判明する  
職員が利用すればするほど、データが集積され改善に繋がる！

#### LOGOフォーム



SDGsチェックリスト【亀岡市役所職員用】

次の世代へ未来のために  
FOR THE NEXT GENERATION FOR OUR FUTURE

SDGs:未来都市亀岡

SDGsチェックリスト  
亀岡市役所職員用

入力フォーム

1 2 3

あなたの業務をSDGsの視点で点検しよう！

あなたの所属部署 **必須**

業務を選択してください **必須**

- 1. 発行物の作成
- 2. イベントの開催
- 3. 会議を開催
- 4. ホームページの作成/更新

## 第4章 市内SDGsの『先進事例や身近な事例』

かわさきプラスチック循環プロジェクト  
(2023年SDGsトレインポスター(※職員デザイン))

川崎市は


すべての製品プラ100%リサイクルを  
目指します




# I 庁内SDGsの「先進事例や身近な事例」

## 「かわさきSDGs」はすべての職員が主役

- 本市はすべての事務事業をSDGsゴールに関連づけており、**すべての職員がSDGs取組の主役**であると考えられます。
- 本章では、**ほかの局区の職員への参考となる先進事例・身近な事例**を中心に紹介します。  
(本市は、各局区においてSDGs観点で重要性の高い取組を進めていますが、本章はそういった視点ではなく、事業の「プロモーション」や「連携・改善」の参考となる事例を中心に紹介します)



SDGsの有用性は理解しましたが、忙しくてそこまで頭を回す余裕がありません！



最初は大変ですが、SDGsを日々意識することで、思考が徐々にレベルアップし仕事量を増やさずに仕事のクオリティを上げられます！

# I 庁内SDGsの「先進事例や身近な事例」①

## (1) 事例① (教育委員会事務局)



School POPのあけかた



- 市立小中学校では、学校給食を通じてSDGsを学ぶ取組「SDGs×健康給食」を推進しており、令和5(2023)年度は、学校給食について子どもたちからの提案を受けて、雪印メグミルク株式会社等との連携により、すべての市立学校でストロースパックに変更し、使い捨てプラスチックストローを年間約2,000万本削減しました。
- また、市立小中学校全校の学校給食において、SDGsに関わる食材(大豆ミート)を使用した給食を提供し、児童生徒が主体的に考える機会を創出することで、それぞれの発達段階に応じた学びを推進しました。
- SDGsや食品ロスの理解を深めるための学習動画について、中学校用の動画は市立川崎高校の生徒と連携して作成するなど、小・中・高校のいずれの段階でも、学校給食を通じてSDGsの学びに繋げています。

大豆ミートの献立や学習動画の作成など、学校給食を通じたSDGs学習が進んでいるね。ストロースパックは子どもたちの意見を取り入れながら事業を進めている事例だね。



大豆ミートのドライカレーの中学校給食(2023年10月)



小学校での「SDGs×健康給食」の授業の様子



中学校用学習動画撮影の様子



市立川崎高校生徒とのコラボで学習動画を作成

# I 市内SDGsの「先進事例や身近な事例」②



## (2) 事例② (新城小学校)

- **新城小学校**では、持続可能な新城のまちや社会の創り手を育てる教育を目指し、**SDGs教育全体構想**を掲げ、すべての教育活動で実践を積み重ねています。
- 普段の生活で子どもたちが取り組んでいる「マイSDGsチャレンジ」を募集し、「**取組が多いSDGsゴールと少ないゴール**」を**視覚化・分析**しました。
- 気候変動・環境・エネルギー問題などの取組が多いゴールに対し、**人権・平等・平和・福祉分野**などの「**取組が少ないゴール**」に**着目**し、明治大学との協働連携による取組として「**センサリーマップづくり\***」を進めました。  
 (※センサリーマップとは、感覚に過敏な人も生活しやすいように光や音などの感覚情報を表したマップのこと)
- こうした取組や着眼点が評価され、新城小学校は**かわさきSDGs大賞2023「優秀賞」**を受賞しました。



「**取組が少ないゴール**」に着目・分析し、センサリーマップという具体的な取組に繋がっているところが素晴らしいね



# I 庁内SDGsの「先進事例や身近な事例」③

## (3) 事例③ (市民文化局)

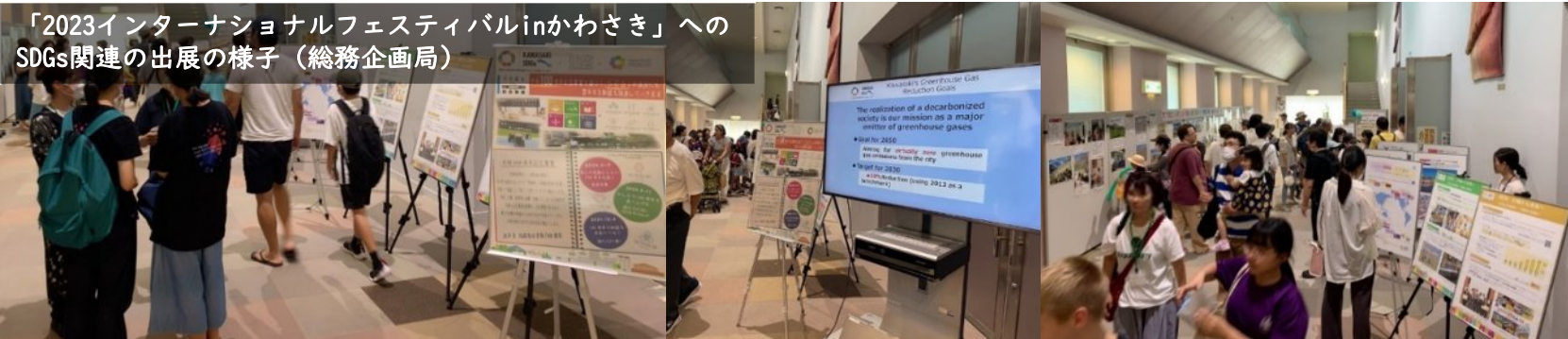
- **市民文化局**では、総務企画局と連携し、**令和5(2023)年11月**に開催した「令和5年度第2回川崎市人権・男女共同参画推進連絡会議」において、人権関連施策におけるSDGsの意識付けを高めることを目的に、『**人権関連施策×SDGs**』に関する**庁内取組の事例紹介**を行いました。
- 事例紹介では、市民文化局が実施する『**かわさき☆えるぼし**』**認証制度**とのSDGs取組連携や「**川崎市多文化共生社会推進指針**」におけるSDGsゴールと方向性の共有の明確化のほか、「**2023インターナショナルフェスティバルinかわさき**」でのSDGs取組のPR(総務企画局出展)などについて紹介するとともに、総務企画局が実施する「**かわさきSDGs大賞**」や「**川崎市SDGsモデル事業支援補助金**」等における人権関連施策の紹介を行い、「**人権**」と「**SDGs**」の**双方の意識づけ**を行いました。



会議連携という手法によって「人権」と「SDGs」の双方の意識付けを行っている事例だね



「2023インターナショナルフェスティバルinかわさき」へのSDGs関連の出展の様子(総務企画局)



# I 市内SDGsの「先進事例や身近な事例」④

## (4) 事例④ (健康福祉局)

- **健康福祉局**では、無理なく継続して取り組みやすいウォーキングで市民の健康意識を高め、健康行動の習慣化を促進するとともに、運動成果を地域社会や子ども達にも還元することで、子ども達の希望を叶え、健康と優しさが循環する「健康循環社会」の構築を目指す「**かわさきTEKTEK**」(健康ポイント事業)を令和5(2023)年10月から開始しました。
- アプリ利用者が歩いて獲得したポイントは**市立小学校や特別支援学校を指定して寄附**し、本市が貯まったポイントを各学校に応援金に換算して交付します。学校では可能な限り、子どもたちが自ら応援金の用途を検討し、**子どもの健康や学校教育、地域還元等に結びつくような活用**を行っています。
- さらに、アプリの機能や事業の仕組みを活用し、他の施策等と連携した**複数のSDGsゴールを意識した取組**も検討します。

市民の健康行動が、子どもたちへの支援にもつながっていて、**複数のSDGsの取組が連携し合っている事例**だね



川崎市 Kanazawa City Frontale

# かわさき TEKTEK

～歩いて貯めたポイントで子ども達を応援するスマートフォンアプリ～

雨の日に散歩でみんなで遊べるものを用意したい  
図書館を快適な空間にしたい  
病弱小児の環境を良くしてあげたい  
校庭にミストシャワーをつけたい

日常生活で歩くだけでポイントが貯まる!  
貯まったポイントは市内の小学校へ寄附することができます!  
子ども達に還元されます!

ダウンロード **無料**

アプリをインストールし 初期登録

iPhone版 App Store  
Android版 Google Play

歩いてポイントを貯める  
歩く・運動

小学校を選んで寄附する

寄附して得られるチケットで応援特典の抽選に申し込み

川崎フロンターレ サガン鳥巣 川崎フロンターレ サガン鳥巣 川崎フロンターレ サガン鳥巣 川崎フロンターレ サガン鳥巣

その他、提携企業様から様々な優待のご恩恵をいただいております。

詳しくは市ホームページへ

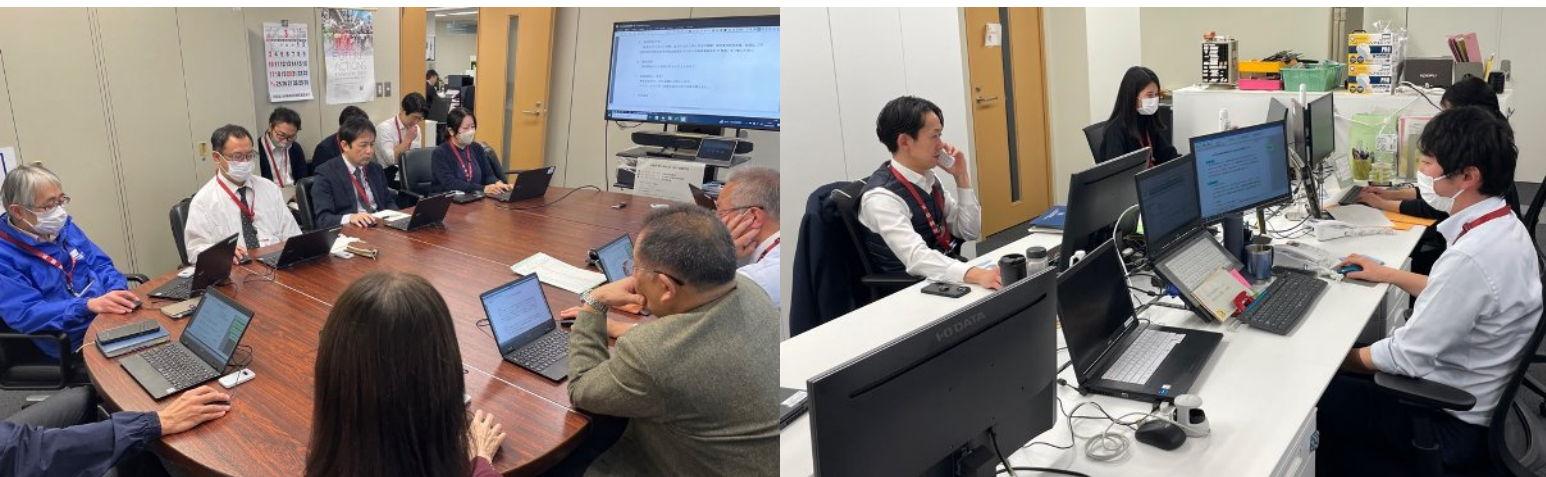
事業主任 川崎市健康福祉局

# I 庁内SDGsの「先進事例や身近な事例」⑤

## (5) 事例⑤ (川崎区役所)



- **川崎区役所**では、令和3(2021)年5月に策定した「**川崎区役所及び支所の機能・体制等に関する実施方針**」に基づき、機能再編や支所庁舎建て替え等を進めており、その取組を契機に庁舎をより効率的に活用できるよう、**文書の電子化・ペーパーレス化**を積極的に進めています。
- 市民により密接なサービスを行う区役所は、本庁と比べて電子化・ペーパーレス化に伴う課題が多いものの、川崎区役所では、**職員の意識付けや会議室内のディスプレイを活用した打合せを推進**するなど、書類の電子化・ペーパーレス化を通じた環境配慮の取組を行っており、**令和5(2023)年1月～12月のまちづくり推進部のコピー枚数を、令和2(2020)年の同期間から約40%削減**しました。



機能再編等のタイミングを契機に、**区役所のペーパーレス化**を積極的に進めている事例だね



# I 庁内SDGsの「先進事例や身近な事例」⑥

## (6) 事例⑥ (幸区役所)

- **幸区役所**では、全国都市緑化フェアに向けた取組として、水に入れた鉢などに季節の花を浮かべる「**花手水 (はなちょうず)**」を広める活動を進めており、**令和5 (2023) 年11月**に川崎駅西口周辺で行われた「**さいわいにぎわいフェス**」では、約50個の花手水を飾り付けました。
- この取組は、単に緑化推進 (ゴール15) としてだけではなく、**南部市場との連携**により、**廃棄予定の花を活用し花の無駄を無くす取組**としても進めており、**複数のSDGsゴールを意識して事業を推進**しています。






こちらの**花手水**は、南部市場にある、川崎花卉園芸株式会社様からいただいた、**市場に出回らなかった花と**、川崎市文化協会様が**市内飾花として使用した花**を活用しています。

花を無駄にすることなく使うことで、**SDGs**の取り組みに繋がっています。





事業を進めるにあたり**SDGs**を意識することで、緑化推進と3Rの**複数のゴールに繋がっている事例**だね



# I 庁内SDGsの「先進事例や身近な事例」⑦

## (7) 事例⑦ (宮前区役所)



- 宮前区役所では、令和5(2023)年11月に開催した市民イベント「落ち葉であそぼう 学ぼう!」を開催し、公園にある落ち葉をみんなで拾い、最後に集めた落ち葉を堆肥にする取組を行いました。
- このイベントは、宮前区の地域デザイン会議で議論した内容を踏まえて実施したもので、イベント実施後には、落ち葉の堆肥化に取り組んでいることを子どもたちにも理解してもらうため、設置した看板にSDGsの文言を入れました。
- 看板づくりに協力してくれた市民からは「子どもたちは学校でSDGsのことを学んでいるため、看板を見てこの取組に興味をもってもらいやすくなる」といった発言をされていました。



落ち葉プールの様子



集めた落ち葉を堆肥にする様子



イベント実施後に設置した看板

「SDGsの文言を入れることで子どもたちに興味をもってもらう」という市民の発想が素晴らしいね

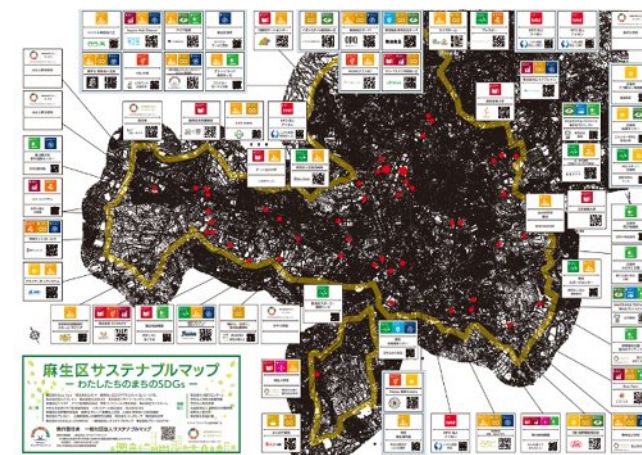


# I 市内SDGsの「先進事例や身近な事例」⑧

## (8) 事例⑧ (麻生区役所)



- 麻生区役所では、区内在住の小中学生23人とともに設立した「麻生区SDGs推進隊」と連携し、区内各所の情報をSDGsゴールと結び付けた地図「麻生区サステナブルマップ」の作成や、子どもたちによる具体的なSDGsアクションを進めています。
- 令和6(2024)年2月には「SDGsマルシェinあさお」を開催し、麻生区SDGs推進隊の活動報告や医療のエコ活動をテーマとした音楽絵本、世界との繋がりをテーマとした講演などを行いました。
- また、市政だより麻生区版において、令和5(2023)年8月号より「〇〇〇×SDGs」と題して各種取組を毎号お伝えしています。



子どもたちのSDGs活動を大人が支援する仕組みをつくっていて、さらにそれを具体的なアクションにも繋げている事例だね



～ 推進体制・進行管理・今後の方向性 ～

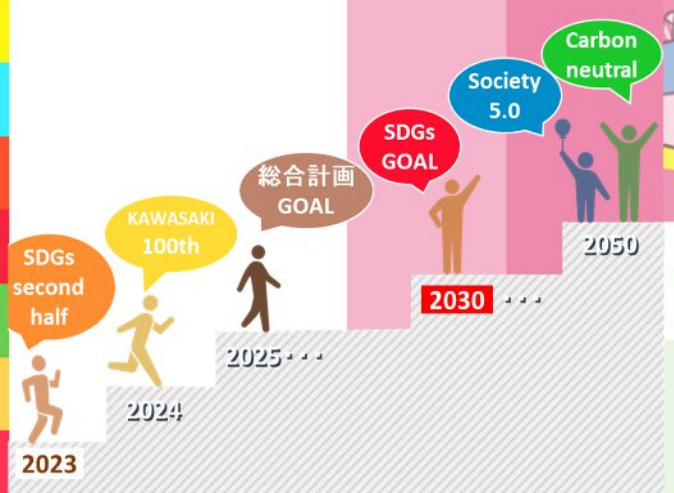
# 第5章 かわさきSDGsのゴールに向けて

かわさきTEKTEK  
(2023年SDGsトレインポスター (※職員デザイン))

歩いて 貯めて

ミライ  
子どもを応援。

かわさき  
てく てく  
TEKTEK



Logos for KAWASAKI SDGs and SDG icons 3, 4, and 17. The KAWASAKI SDGs logo includes the text "川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。".

操作はアプリで簡単!

詳細はこちら→

かわさきTEKTEK



川崎市  
KAWASAKI CITY

# I 推進体制・進行管理等

## (1) かわさきSDGsの推進体制

- 総合計画（第3期実施計画）に記載のとおり、全庁的なSDGsの推進にあたっては、令和元（2019）年6月に設置した「**川崎市持続可能な開発目標(SDGs)推進本部**（※市長を本部長とし、全局（室）区長で構成）」を中心に、各局室区における取組の協力と、関係部署相互の連携を推進します。
- また、国の取組との連動や「かわさきSDGsパートナー」「川崎市SDGsプラットフォーム」を基盤とした多様な主体との連携強化、職員や市民、企業団体等への理解の浸透を図り、効果的にSDGsを推進します。

## (2) かわさきSDGsの進行管理

- 総合計画（第3期実施計画）に記載のとおり、本市のSDGs推進の取組については、総合計画に基づく施策・事務事業を通じて行うため、**進行管理においては、総合計画における進行管理と一体的に行います。**

## (3) 本『進め方』のアップデート

- SDGsは2023年から後半フェーズとなっており、2030年の取組年限に向け、SDGsを取り巻く環境は日々変化し、年々進化・加速しています。
- こうした状況を踏まえ、職員がSDGsに関する最新動向を把握し行政施策に生かしていけるよう、**本『進め方』は年1回程度を目安にアップデートを行います。**





# (別紙) 附属資料等

## 引用・参考文献等

- ※1 「Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標」
- ※2 「Global Sustainable Development Report 2023(2023,9)」 (United Nations 2023.9)
- ※3 「持続可能な開発目標 (SDGs) 実施指針改定案」 (2023.11. 外務省)
- ※4 「World Now 市民が参加するSDGsが社会課題に新たな視点を与える」 (GLOBE+ 2018.1)
- ※5 「ESG投資を巡る課題」 (財務省資料: 早稲田大学経営管理研究科根本直子教授 2021.6)
- ※6 「SDGs経営ガイド」 (経済産業省 2019.5)
- ※7 「Global Footprint Network」 (NFA 2018)
- ※8 「グリーントランスフォーメーション (GX) に向けて」 (経団連 2022.5), NOAA/ESRL Global Monitoring Division
- ※9 「SDGs Compass (SDGsの企業行動指針 - GRI・UNGC・WBCSD)」
- ※10 「特集 SDGs (持続可能な開発目標) と科学技術イノベーションの推進」 (文部科学省 2019.9)
- ※11 「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略 (2020改訂版)」 (内閣府 2020.7)
- ※12 「SDGsの実践 自治体・地域活性化編」 (村上周三 2019.4)
- ※13 「2022経済展望と持続可能な資本主義の道筋」 (経団連会長スピーチ 2021.12)
- ※14 「SDGs Communication Guide」 (株式会社電通 SDGsコミュニケーションガイド作成委員会 2018.6)



**大賞**  
有限会社グリーンファーズあつみ・  
おつけもの慶



**優秀賞**  
株式会社DeNA川崎プレイングサunders

かわさきSDGs大賞2022  
(2023年SDGsトレインポスター (※職員デザイン))



川崎 × SDGs × ○○ = ! ? ! ?

# かわさき SDGs 大賞



川崎市はSDGs未来都市です

かわさきSDGs大賞 [検索](#)



**特別賞**  
NECプロボノ倶楽部、  
川崎市立川崎総合科学高等学校



**特別賞**  
ten株式会社



**特別賞**  
NPO 法人 studioFLAT

## (別紙) 附属資料等

### (1) 本『進め方』の作成協力

- 本『進め方』の作成にあたり、**川崎市SDGs推進アドバイザー**（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任助教 高木 超）及び**川崎市SDGsプラットフォームコアメンバー**による助言・アドバイスをいただきました。

### (2) 「川崎市SDGsプラットフォーム」コアメンバー

- 川崎市SDGsプラットフォームは、川崎市内でSDGs推進に取り組む事業者を支援しネットワークを構築すること等を目的として設置しており、運営に関する企画、立案や事業広報等を行うため、**コアメンバー**を組織しています。

#### (コアメンバー)

- ・ 川崎市（事務局）
- ・ 川崎信用金庫（事務局）
- ・ 川崎商工会議所
- ・ 公益財団法人 川崎市産業振興財団
- ・ 一般社団法人 川崎青年会議所
- ・ 公益財団法人 かわさき市民活動センター
- ・ 川崎市地球温暖化防止活動推進センター



## (別紙) 附属資料等

### (3) 総合計画とSDGsの対応

- 総合計画（第3期実施計画）p64～66  
SDGsを踏まえた政策の推進について示しています。
- 総合計画（第3期実施計画）p104～116  
かわさき10年戦略における2030年にめざす姿と併せて、SDGsの関連するゴールを示しています。
- 総合計画（第3期実施計画）p128～135  
総合計画の政策・施策とSDGs17のゴールの対応一覧を示しています。
- 総合計画（第3期実施計画）p736～755  
総合計画の各事務事業について関係するターゲットを掲載するとともに、該当するゴール全体に関する事務事業については、ゴール番号を示しています。



## (別紙) 附属資料等

### (4) 「川崎市SDGsプラットフォーム」の取組例

#### ア かわさきSDGs大賞

- ・SDGsの推進に向けた具体的な取組の普及及び推進を図るため、「かわさきSDGsパートナー」の優れた取組を表彰する「かわさきSDGs大賞」を令和4(2022)年度から実施

#### かわさき SDGs 大賞2023



##### 川崎市立平間小学校

低学年から高学年まで  
学校丸ごとSDGs



##### 川崎市立新城小学校

センサリーマップで  
だれもがくらしやすいまちに!



##### Miraial|かわさき

川崎発! 子どもたちのための医療のエコ活動



##### 明治安田 川崎支社

みんなの健活・地元の元気プロジェクト



##### ウォータースタンド(株)

マイボトルと給水によるボトルフリープロジェクト



## (別紙) 附属資料等

### イ SDGsモデル事業創出支援補助金

・「SDGsモデル事業創出支援補助金」を令和5(2023)年度から本格実施。(R4は試行実施)

・補助概要 (R5)

1件あたり 補助率1/2以下かつ補助限度額50万円

<R4採択例> かわさきカンキツオイルプロジェクト (株式会社ナンバーバル: 交付額 463,200円)

川崎市内産の柑橘類(規格外品)を中心とした精油製造とスプレー開発



川崎市内産のミカンやユズを活用



子どもたちが皮むき体験に参加



ご当地かんきつスプレー

## (別紙) 附属資料等

## ウ 川崎市SDGsプラットフォーム「分科会」


- ・パートナー間によるSDGsの達成に向けた課題の検討や知見の共有及び取組の具体化に向けた研究などを行うことを目的に、**令和4（2022）年度から「分科会」を設置。**
- ・現在、**10の分科会**が発足し、パートナー同士が協力・連携し、お互いの強みやノウハウを活かして、**自主的に活動**している（※2024.3末時点の数）。

—	分科会名 ※団体数は発足時の数
1	海の豊かさを守ろう fromかわさき（5団体）
2	次世代向けSDGsチャンネル（14団体）
3	端材「新」活用研究会（2団体）
4	健康経営を探求し構想し実現を目指す（4団体）
5	子どもたちへの寄付スキーム（15団体）
6	セクシュアリティとジェンダーのフェアネス爆上げproject（2団体）
7	シン・ダイバーシティwithかわさき（10団体）
8	川崎発！医療のエコ活動を広めよう（4団体）
9	川崎雑紙3R促進研究会 地産地消効果の検証（4団体）
10	フォレスト・サポート・プロジェクト（3団体）

2022年度設置

### 海の豊かさを守ろう from かわさき


分科会長：スナイプバレー合同会社

**目的・趣旨**

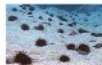

海の環境問題について、ビーチクリーンアップやリバークリーンアップなどを通して、陸上から海にごみが流れ込んでいることを理解したり、セミナーやワークショップの開催などで、**今、何が起きているのかを多くの人に知ってもらうこと**を目的に活動します。

**関連する主なゴール**






**分科会イメージ**

海の環境を守るためにできることを、  
一緒に考えてみませんか？

↓

<周知・仲間づくり> イベントの出展など  
<学ぶ・体験> ビーチクリーンアップ、セミナー等

**活動内容と期待される成果・効果**

**活動①：イベント出展**  
参加メンバーの協働で、それぞれの強みを活かしながら、SDGs関連のイベントに出展。メンバー個別でも積極的に参加する。

**活動②：セミナー・ワークショップ開催**  
参加メンバーの協働、もしくは個別で、海の環境保全に関するセミナー・ワークショップを開催。

**活動③：ビーチクリーンアップ実施**  
ビーチクリーンアップを実施し、実際の海の現状を知ってもらうとともに、意見交換などを行う。

**成果・効果**

- 海の環境問題の現状を周知し意識醸成を図る
- 仲間を増やし、取組の輪を広げる

**参加メンバー：5団体**

スナイプバレー合同会社【※代表】、かわさき生活クラブ生活協同組合、東京第四区の会 小杉方面、美遊JAPAN 有限会社、青空がみらいい&和物大連会の会

SDGs分科会取組紹介シート

-54-

## (別紙) 附属資料等

### エ かわさきSDGsポータルサイト

- ・かわさきSDGsパートナーの登録・認証制度への申請等の効率的な運用や、パートナーの活動の見える化による市民理解の促進を目的に**令和5(2023)年1月から運用開始**。



### オ かわさきSDGsパートナーまつり

- ・かわさきSDGsパートナーと一緒にを行う市民イベント「かわさきSDGsパートナーまつり」を**令和5(2023)年10月に初開催**  
(主催：NECプロボノ倶楽部)



### カ SDGsトレイン

- ・東急株式会社が運行する「SDGsトレイン」に本市の取組を紹介するポスターを掲出し、SDGsの普及啓発を推進
- ・運行期間：**令和2(2020)年9月から令和8(2026)年3月まで**  
(1年を4クールに分けて掲示内容変更)



SDGsトレイン (東急株式会社連携)

## (別紙) 附属資料等

### キ その他事業展開

- ・ DeNA川崎ブレイブサンダースとの共催によるSDGsフォーラム（年2回）や&ONEdays、川崎信用金庫との連携による「**中小企業向け脱炭素×SDGs経営セミナー**」を開催し、企業の先進事例や、より実践的な取組を共有。
- ・ 市政だよりや、教育だより、かわさきFM、ポータルサイト等でSDGsの理解促進を図るとともに、川崎フロンターレ主催のSDGsランドや、国際環境技術展等のイベントへの出展、出前講座など市民・事業者への普及促進を実施。
- ・ 東柿生小学校（輝け☆里山SDGsフェス2023）や平間学校（平間小SDGsフェス）、幸高等学校（探究学習ワークショップ）など、**学校とパートナーとの連携によるSDGs教育、出張授業等**を実施。



&ONEdays (DeNA川崎ブレイブサンダース連携)



SDGsランド (川崎フロンターレ連携)



幸高校探究学習ワークショップ



SDGsフォーラム (DeNA川崎ブレイブサンダース連携)



脱炭素×SDGs経営セミナー (川崎信用金庫連携)



かわさきSDGsは、川崎市の未来のための取組です。

SDGsの後半フェーズでは、すべての職員が当たり前  
SDGsのことを意識して業務に取り組んでいるような状態を目指し、  
全力で取り組んでいきます。





1960年代の川崎臨海部



現在の川崎臨海部



SDGs未来都市授賞式



KAWASAKI  
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

# 2030 川崎から未来へ



2024年3月川崎市

※本『進め方』は「ユニバーサルデザインフォント」及び「カラーユニバーサルデザイン」に配慮しています



第1回かわさきSDGsパートナー



- 1 貧困をなくそう
- 2 真実をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を實現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう